

～六甲砂防管内の行政機関が集まり、情報共有と意見交換を行いました～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

六甲砂防管内の災害対策に関わる行政機関が一堂に会し、近年の土砂災害に関する情報、防災活動に関する課題等を共有し、実際に災害対策活動に入った際に、円滑な連携が図られるよう「土砂災害に関する連絡調整会議」を開催しました。

概要

日 時：令和2年7月16日（木） 15：00～16：00
 場 所：神戸市 御影公会堂 301・302集会室
 参加機関：六甲砂防事務所・兵庫県・神戸市・西宮市・芦屋市・宝塚市

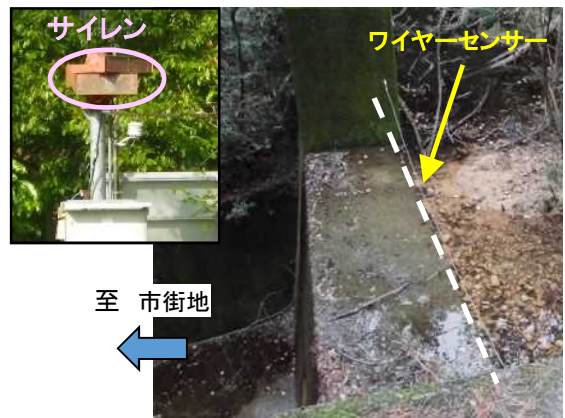
○意見交換会

自治体の担当者の方からは、普段の業務では、ソフト対策に関する話が多く、今日は、砂防堰堤が効果を発揮した事例を聞け、とても勉強になった。引き続き、ハード対策について情報提供をして頂きたいという意見や、ワイヤーセンサーが作動した際は、どのような音が、どれくらいの大きさで聞こえるのか知りたい、実際に現場で確認したいという積極的な意見もあり、砂防事業に高い興味と関心を持って頂くことができました。

引き続き、出前講座や現地見学会などを通じ、砂防事業の重要性と必要性を伝えていきます。



連絡調整会議の様子

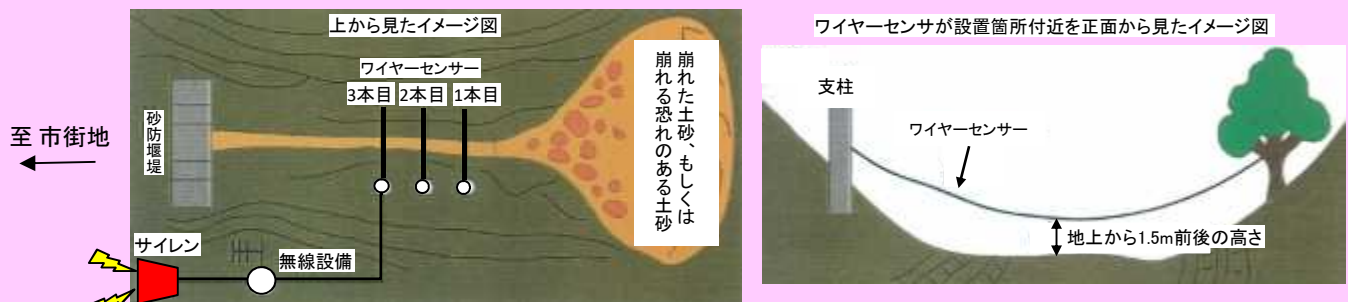


土石流発生感知装置(ワイヤーセンサー)とサイレンの設置事例

○土石流発生感知装置(ワイヤーセンサー)とは

土石流の発生によってワイヤーが切断されるとサイレンが鳴り近隣住民に土石流の発生を知らせる装置です。

土石流発生感知装置(ワイヤーセンサー)設置イメージ図



※イメージ図は渓流内に設置したイメージです。砂防堰堤に設置される場合(写真上)もあります。どちらも機能は同じです。設置をする現場の条件を考慮して位置を決めています。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
 TEL：078-851-0535

